

先生各位

## 受託中止項目および新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり受託中止項目および新規検査項目のご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

### ● 受託中止項目

《最終受付日》 平成 28 年 11 月 30 日（水）まで受託  
（沖縄地区：平成 28 年 11 月 29 日（火）まで受託）

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.83	1570	HTLV-I DNA (px 領域)	HTLV-1 核酸検出 【検査コード 9873】 次頁参照（新規検査項目）

《中止理由》 委託先における中止

● 新規検査項目

《受託開始日》 平成 28 年 11 月 21 日（月）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	HTLV-1 核酸検出
検査コード	9873
JLAC10	5F454-1440-019-862-11
診療行為コード	160206710
検体量	全血 7.0mL
保存・容器	冷蔵・E1
実施料（判断料）	450 点（微生物）
所要日数	12 ～ 19 日
検査方法	リアルタイム PCR 法
基準値	陰性（プロウイルスを認めませんでした）
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受託可能日：月～木の予約検査 休日前夕日は受付不可</li> <li>・重複依頼不可</li> <li>・凍結保存不可</li> </ul>

保険収載名称：HTLV-1 核酸検出

保 険 注 釈：HTLV-I 抗体（ウエスタンブロット法）によって判定保留となった妊婦を対象として測定した場合のみ算定する。本検査を実施した場合は、診療報酬明細書の摘要欄にウエスタンブロット法による検査実施日及び判定保留である旨を記載する。

《解 説》

HTLV-1の主な感染経路は、母乳を介した垂直感染であり、その他にも水平感染の発生が示唆されています。本検査は、リアルタイムPCR法を用いた定性検査であり、ウエスタンブロット法での「判定保留」例におけるHTLV-1感染の診断に有用です。

特に産婦人科領域では、診断が明確になることで、母乳を介した母子感染予防が可能となることから高い必要性があります。

《注 意》

- ・化学療法など細胞数が減少している場合は、必要量の DNA が抽出できない場合もあります。
- ・本検査法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取扱に十分ご注意ください。